学校だより
三年先の稽古
発行：校長　益子　朗

学校教育目標
～夢を求め、健やかで
温かい生徒の育成～

熱く盛り上がった 校内スポーツ大会

紙面の関係で、掲載が玉突き式に遅くなってしまいましたが、去る10月29日(月)、校内スポーツ大会が行われました。合唱コンクールの関係で、学級対抗のバレーボールの関係で、いつもより練習時間が少なかったのですが、聖流しの日にずれこんだりと、催しが開催されるたびに、学級みんなの心が一つになり、いい汗をかき、いい疲れを流し中地みんなで協力し合う機会を確かめることができました。

優勝　３２組
３位　３１２組
３位　３２３年１組

結果になりました。入賞した学級の皆さんおめでとう。

保健体育で 柔道の授業始まる

多目的教室に青畳やマットを敷き詰めて、柔道の授業が始まりました。これから寒くなる時期、裸足での実技は厳しいかもしれませんが、授業を通じて学んでほしいことはたくさんあります。

まず、柔道の技能は勿論です。基本となる受け身や投げ方、身体の裁き方、防げや寝技などの攻防などの奥深さ、楽しさがわかると思います。

同時に、柔道や武道などの日本の剣道は「礼に始まり礼に終わる」と言われ、相手を倒すことよりも相手を敬う精神を大切にしています。

畳の上での歩き方、座り方や正座や和服の着方、和服での作法など貴重な機会ですので積極的に取り組みましょう。

大信地域文化祭 & たいしん笑福元気祭 でも 大活躍！

去る11月3日(土)に行われた大信地域文化祭と大信中学校音楽部の皆さんは、特設野外ステージと、会場で演奏した大信笑福元気祭でも、大活躍しました。

まず音楽部が大信庁舎大ホールで、２会場で演奏した後、盛んな拍手をいただき、アンコール演奏まで披露しました。

特設合唱部は、このメンバーとしてのステージで、バレーとは最後の立派に思い出を込めて歌い上げました。

駆けつけてくれた生徒諸君は、校長先生ともちゃんと早食いの競争にかぼちゃを喉に詰まらせながらも奮闘し、中学生以下の部で益子朗川堀柾人君が、大人の部で優勝しました。

校長のつぶやき
攻撃は最大の防御か

最近、アメリカの中間選挙があり、大勝利を収めたK党が前面に出ていました。K党もM党も新旧支持層を取り込んで、当然支持層の主張を訴えていましたが、気になったのは、それら主張を強引に押し通すために、相手の弱みを執拗に攻撃することです。

これは最大の防御が最大の攻撃であるという考えなのでしょうか。

日本の防御でいえば、相手の攻撃を聞かずに、相手の意見も聞き続けることでしょうか。

イギリスやドイツでも同じような姿はこれからの国でも、ますます増えていくのでしょうか。

私はあなたの意見には全く賛成できないが、あなたの意見を主張するという権利をなんとしてでも守るつもりだ。

民主主義とは、自分の意見を言い合うことで、相手の意見を聞き入れ、互いに譲り合うことで、よりよい結論を導き出すことです。

自分の意見が行き詰まったときに、相手を責めるのではなく、自分の考えを主張することで、相手の考えを尊重することが、民主主義の基本です。

教育者になろうとする者にとって、遠慮なく意見を述べることは、とても大切なことです。

しかし、自分の意見を言うことばかりに気をとられ、相手の意見を聞かないようでは、教育者としては失格です。

相手の意見を聞き、相手の考えを尊重しながら、自分の意見を述べる。

そのバランスをとることが、教育者としてとても大切なことです。

自分の意見を言うことばかりに気をとられ、相手の意見を聞かないようでは、教育者としては失格です。

相手の意見を聞き、相手の考えを尊重しながら、自分の意見を述べる。

そのバランスをとることが、教育者としてとても大切なことです。